

伝道書7章 70人訳

- 1 名声は良い油にまさる、生まれる日より死の日のほうがよい。
- 2 宴会の家より、悲しみの家に行ったほうがよい、何故なら、それが全ての人の終わりだからである、生きているものはその心に良い警告を受ける。
- 3 悲しみは笑いより良い、顔色の悲しみにより、心はよくなるからである。
- 4 賢いものの心は悲しみの家にあり、愚か者の心は快樂の家にある。
- 5 人にとり愚か者の歌を聞くより、賢いものの叱責を聞いたほうがよい。
- 6 大がまの下で棘が鳴るように、愚か者の笑いもそうである：これも空しい。
- 7 圧迫は賢いものを狂わせる、その高貴な心を破壊する。
- 8 ものごとの終わりはそれで、始めよりよい、忍耐は高ぶる心よりよい。
- 9 あなたの霊において怒りやすくなつてはならない、怒りは愚か者の心にとどまるからである。
- 10 何が起きたのか、以前の日はこれらより良いというな。何故なら、あなたは知恵をもってこれを確認していないからである。
- 11 知恵は相続をとめない、よい。そして、太陽を見るものには有益なことがある。
- 12 その人の影にある知恵は銀の影のようなものである。知恵の知識のすばらしさはそれを持つものに、命を与える。
- 13 神のわざを見よ、神が曲げたものを誰がまっすぐにできるのか？
- 14 繁栄の日には楽しく生きよ、逆境の日には考えよ、考えよ、神はまた他のものとの理由で合意させる、人は彼の後に何が起きるかわからないことを。
- 15 私は私の空しい日に全てのものを見た、正しい中で滅びる人がいる、不敬虔な人が邪悪の中で残ることがある。
- 16 あなたが当惑させられないためには、正しすぎてはいけない、悪すぎてもいけない。
- 17 邪悪すぎてはいけない、頑固であつてはいけない、そうでないとあなたのときが来る前に死ぬようになる。
- 18 あなたにとり、これを堅く保つのがよい、そしてそれとともにこれによりあなたの手を汚すな、神を恐れるものにとり、すべてのことはよく進む。

- 19 知恵は賢いものを助ける、それは町にいる10人の強い人にまさる。
- 20 地には正しいものはいないからである、誰がよいことを行い、罪を犯さないのか。
- 21 不敬虔なものの語ることに氣をとられるな、あなたのしもべがあなたを呪うことをきかないためである。
- 22 何度も彼はあなたにさからい、何度もあなたの心を痛めるだろう。しかし、あなたも同じように、他の人を呪っているからである。
- 23 こらすべてのことを私は知恵により証明した。私はいった、私は賢くなりたい、しかしそれは私から遠く離れている。
- 24 あるものはあったものより遠く、偉大な深さ、誰がそれを見つけるのか？
- 25 そして私と私の心は確かめ、知恵を求め、ものごとの理由を知るようもとめた、そして、不敬虔なものの愚かさの問題と狂気を知るように求めた。
- 26 そして私は見出した、女はわなであり死より苦いことを語る、彼女の心はわなであり、彼女の手で手をつかみ：神の目の前に正しいものは彼女から逃れる、しかし罪人は彼女に捕まる。
- 27 見よ、私はこれを見出した、説教者はいう、ひと時、理由を見出すために。
- 28 それを私のたましいは、探した、しかし、私は見出さない、私は1000人の中で一人の男を見出した、しかし、すべての中に女は見出さない。
- 29 しかし見よ、これを私は見出した、神は人をまっすぐに作ったが、彼らは多くの方法を捜し求めたのである。